

30年前 不思議な縁でとある塾を急に引き受けることとなりました。当時私は会社に勤務していましたから、2足のワラジというやつですね。そして初年度から中学3年生の高校受験を経験することになるわけですが、今から思えば冷や汗ものです。幸い数学を教えるのが好きでしたから、突然明日から教える、ということになっても、緊張はしましたが楽しい気持ちがあったのを思い出します。当初の塾名は明正塾でありました。そのあと、ご父兄から「私立中学受験コースを作って欲しい」という要望があり、小学4年生からの本格的な中学受験コースを始めたのです。

その授業の最初、子ども達への挨拶で、「中学受験のイメージは、モーレツに勉強をして、子ども達の表情は真剣であり、そこには笑顔が消えている、先生はそんな塾にしたいくない。楽しく、笑いのある授業をしたいと思っている」と話したことを、今でも鮮明に覚えています。ただ、中学入試問題は特殊であり、小学生に解ける能力を身に付けさせることは至難の業であります。楽しい授業をと言っていました。さすがに小6の後半頃から笑いは少なくなっていました。そして迎えた明正塾としての中学受験。初挑戦にして、高田中学、鈴鹿中学、暁中学、セントヨゼフ中学、海星中学、メリノール中学と合格をしてくれ、大喜びをしたのを思い出します。

その時から、先生や親から言われて嫌々やる5時間の勉強より、自分の意志でやった1時間が勝るのだと、塾生達には繰り返し伝えていきます。

いまの中学受験は、少子化によってその頃より合格しやすくなったと言われるものの、問題は難しいままであります。緊張もするでしょう。不安もあるでしょう。そんな中、難しい問題に果敢に挑んで合格を勝ち取ってくれた塾生たち。今年も理想の受験ができました。おめでとう。そしてありがとう。

小学生 12月号テスト結果

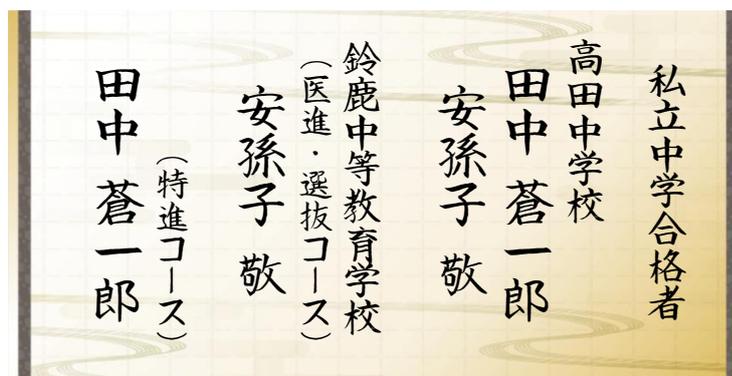
成績優秀者(偏差値55以上)

小4 偏差値50以上2名

	国	算	計	偏
1	86	92	178	63

小5 偏差値50以上4名

	国	算	理	社	計	偏
1	64	78	59	88	289	57
2	60	75	69	80	284	56



連絡事項

2月11日(水)・23日(月)は、祝日のため休塾

